

IoT住宅の目指す姿

IoT住宅は、太陽光発電や蓄電池、エアコンなどの様々な住宅設備がインターネットとつながることで、新しいサービスが生まれ、より快適で安全・安心な、新しいライフスタイルが大きく広がります。



IoT住宅を実現する「ECHONET Lite™」

一戸の住宅で、全ての設備、家電が同じメーカーとは限りません。IoT住宅を実現するためには、異なるメーカーの機器が、同じ“ことば”を使って通信する必要があります。

2012年に政府は、HEMSにおける公知な標準インターフェース（同じ“ことば”）として、「ECHONET Lite（エコネットライト）」を推奨しました。現在、ルームエアコンなど、年間200万台を超えるECHONET Lite対応製品が市場に出荷されています。

また、2015年より、全国で取り付けが始まったスマートメーターも、ECHONET Lite対応です。



一般社団法人 住宅生産団体連合会
<http://www.judanren.or.jp/>



一般社団法人 日本電機工業会
<http://www.jema-net.or.jp/>



一般社団法人 エコネットコンソーシアム
<https://echonet.jp/>

これからのお家のトレンド

vol.1

ZEH・HEMS・IoT住宅で 省エネで 快適な 住まいに



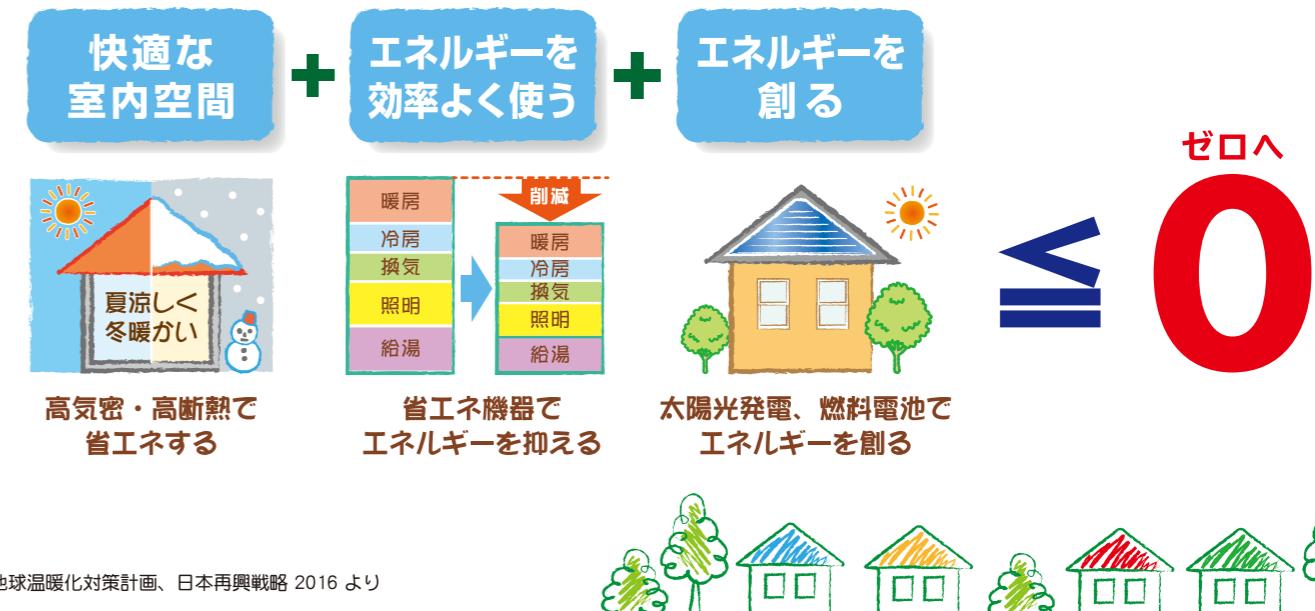
2020年 ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）を
新築戸建住宅の過半数へ*

家庭にも省エネが求められている

COP21（国連気候変動枠組条約第21回締約国会議）において、日本は2030年度までに温室効果ガス排出量の26%の削減（2013年度比）を公約しました。家庭部門においては、約39%の削減が求められています。

ZEH（ゼッチ）とは？

快適な室内環境を保ちながら、住宅の高断熱化と高効率設備により、できる限りの省エネルギーに努め、太陽光発電などによりエネルギーを創ることで、1年間で消費する住宅のエネルギー量が、正味（ネット）で、概ねゼロ以下になる住宅のことをいいます。



* 地球温暖化対策計画、日本再興戦略 2016 より



HEMS (Home Energy Management System) を 2030年全世帯導入へ*

HEMS（ヘムス）とは？

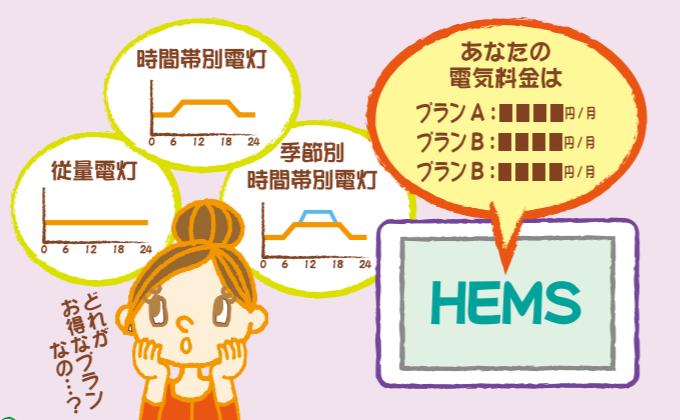
Home Energy Management System（ホーム エネルギー マネージメント システム）の略で、家庭で使うエネルギーを節約するための管理システムです。

HEMSを設置したZEHの住宅では、HEMSによって、きめ細やかな電気の使用量が把握でき、省エネ目標の設定も可能で、家計にも環境にもやさしい暮らしができます。

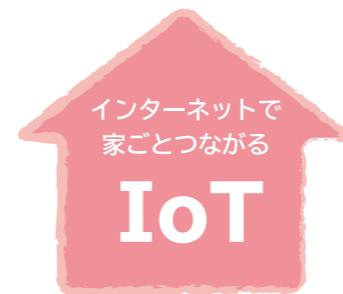


料金プラン選びにも役立つ！

HEMSでは、「スマートメーター」や「分電盤」などで、住宅内のエネルギー使用パターンをしっかり把握し、データも保存できます。そのため、様々な電力料金プランの選択や変更にも役立ちます。



* 経済産業省資源エネルギー庁「長期エネルギー需給見通しにおける省エネルギー対策及び省エネ量の推計方法について」より



IoT (Internet of Things) 住宅は 家ごとつながるこれからの住まい

IoT（アイオーティー）とは？

これまで、インターネットには、パソコン、タブレット、スマートフォンがつながって、情報をやり取りしていました。

しかしこれからは、エアコン、インターネットなどの“モノ”もつながっていきます。これが IoT (Internet of Things) で、IoTを活用した情報化住宅が「IoT住宅」です。IoT住宅は HEMS のデータや地域情報と連携し、様々なサービスを提供します。

